

## 充実した2学期にしよう！ ～多くの行事が目の前に～



夏休みも終わり、今日から2学期が始まりました。37日間は有意義に過ごせたいでしょうか。2学期は、1学期から取り組み始めている文化祭や体育祭など様々な行事があります。2学期が始まる今、1学期の終業式で皆さんに話した3つのことをもう一度伝えておきたいと思います。

一つ目は、「あいさつ」や「ごめんなさい」ということです。あいさつは、人と人との関係において潤滑油の役割をします。年度初めから比べると、意識してくれている人が増えてきているので、さらに「あいさつ」がいっぱいの津田中学校になってほしいです。また、人に対して「ごめんなさい」ということが素直に言えたり、「ありがとう」も言えるなど自分の気持ちを人に伝えることができることも大切なことです。

二つ目は、「授業を大切に」です。しっかり頑張ろうと思って取り組んでいる人も多くいますが、さらに意欲をもって学習に向かうことができると思います。グループで学習する時間も多くあると思いますが、クラス全体が学習に向かう気持ちがとても大切になってきます。一人だけで学習するのではなく、クラスの仲間みんなで学習する雰囲気、学び合う姿をつくっていくことを意識してください。

三つ目は、「人との違いを理解し合い、認め合い、尊重し合うことを大切に」です。津田中学校で生活している人は、誰一人として同じ人はいません。だからいろいろなところが違うのです。自分と同じでないことを否定するのではなく、その違いを理解して認め、尊重し合うことがとても大切です。このことが、一番の基本となり、授業のグループ学習が質の高いものになっていたり、クラス活動などの集団生活がより成立して、一人ひとりが居心地のいい学校となっていきます。

2学期は、たくさんの学校行事があり、意見を出し合ったり、一緒に取り組みを進めていく場面が多くあります。自分の役割に責任を持って行動し、みんなで協力し合うことで、ゴールに進んでいくことができます。一致団結して、すべての行事を成功させていきましょう！





9月1日は、1923年(大正12年)に関東大震災が発生した日であるとともに、暦の上では二十日に当たり、台風シーズンを迎える時期でもあります。また、1959年(昭和34年)9月26日には「伊勢湾台風」があり、その被害は戦後最大のものでした。このことがきっかけとなり、1960年(昭和35年)に、災害に対する心構えなどを育成する目的で、9月1日が「防災の日」と制定されました。

津田中学校区にも、急傾斜地の土砂災害特別警戒区域や土砂災害警戒区域に指定されているところがあります。土砂災害を引き起こす主な原因は、降雨です。気象情報等に注意して早めに避難することが大切ですので、普段から次のような土砂災害の起こる兆候への意識も高めておきましょう。

- 山鳴りがしたり、立木の裂ける音がしたりする。
- 雨が降り続けているのに、谷川の水の量が急に減っていくとき
- 谷川の流れる音が急に濁ったり、流木が混ざり始めたとき
- がけや地面にひび割れができたとき
- がけから急に水が湧き出てきたとき
- がけから小石がバラバラと落ちてきたとき
- 地面の一部が急に落ち込んだり、盛り上がったとき
- 石垣や擁壁が、ずれたり、割れたりしたとき

(枚方市 HP より)



## 2学期

- 8月28日(水) 第1回実力テスト(3年)
- 9月 3日(火) 大阪府チャレンジテスト(3年)
- 9月25日(水) 中間テスト(2年)
- 9月26日(木) 中間テスト(全学年)
- 9月27日(金) 中間テスト(全学年)

2学期が始まると、楽しい学校行事だけでなく、テストへも向かわなくてはなりません。特に進路決定に向かう3年生は、様々なテストがやってきます。まずは目の前のテストに夏休みの学習の成果を力いっぱい発揮してほしいと思います。1、2年生ももちろん、夏休みから気持ちを切り替えて、学習に対する姿勢を戻していきましょう。

### まだまだ暑い日が続きます！

- ・涼しい服装、日傘や帽子
- ・少しでも体調が悪くなったら、涼しい場所へ移動
- ・涼しい室内に入れなければ、外でも日陰へ

・1日あたり  
1.2L(12%)を目安に



のどが潤いていなくても  
こまめに水分補給をしましょう

暑さを避けましょう

枚方市立津田中学校ホームページ

<https://hirakata.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=2720029>

